



未来の アスリート 発掘事業

2005年に始まり
1,159名の
修了生を輩出

君たちの挑戦が、 未来を変える！

事業案内

2005年度からスタートした「未来のアスリート発掘事業」は、スポーツ能力に優れた児童を見出し、競技団体、学校、家庭と連携を図りながら、「将来のスポーツ界を担う人材の育成」「全国、世界の檜舞台で活躍できる選手の育成」をサポートしていくものです。

県内の小学5年生全員を対象に公募するとともに、競技団体からの推薦者と合わせて書類選考・運動能力測定会等を経て選出された約50名が、発達段階に応じた育成プログラムを小学校卒業まで受講します。毎月1回、著名な講師を招いて実施する育成プログラムは、知的能力育成プログラムと身体能力育成プログラムの2本柱で構成されており、児童のみならず、保護者も熱心に受講されています。1期生から18期生まで1,159名が本事業を修了し、現在55名の19期生が、育成プログラムを受講しています。それぞれの年代で、国際大会や全国大会等に出場し、優秀な成績を収めるなど、着実に成果があがってきており、今後ますますの活躍が期待されます。

※「未来のアスリート発掘事業」の詳細は
(公財)富山県スポーツ協会ホームページでご覧になれます。

<https://toyama-sports.or.jp/athlete.html>

活動の様子は
こちらから！



コミュニケーション

子供たち同士が関わり合いながら、課題解決していくコミュニケーション力を高めます。



メンタルトレーニング

試合で実力を発揮するための心の持ち方について学びます。



スポーツ栄養

トップアスリートになるために必要な食生活のあり方を学びます。



スポーツ障害

スポーツ中のケガの予防法やケガをしてしまった時の対処法等を学びます。



コーディネーショントレーニング

運動場面の変化に対応して、全身を巧みにコントロールできる能力を育てるトレーニングを行います。



コンディショニング

自分の持っている力を発揮したり、疲労の回復を促したりするための体の使い方を学びます。



ファルトレクトレーニング

豊かな自然環境の中でトレーニングを行うことにより、変化に対応する能力を高めます。



1期生
佐々木 春乃選手
(奥田小学校出身)
ハンドボール競技
所属: ボルシア・ドルトムント
※東京2020オリンピック出場

2期生
馬場 雄大選手
(清水町小学校出身)
バスケットボール競技
所属: 長崎ヴェルカ
※東京2020オリンピック出場
※パリ2024オリンピック出場

4期生
八村 塁選手
(奥田小学校出身)
バスケットボール競技
所属: ロサンゼルス・レイカーズ
※東京2020オリンピック出場
※パリ2024オリンピック出場

6期生
浦田 樹里選手
(相ノ木小学校出身)
カヌー競技
所属: 富山県カヌー協会
日本代表(2024年)

6期生
寶田 沙織選手
(立山中央小学校出身)
サッカー競技
所属: レスター・シティWFC
※東京2020オリンピック出場

未来のアスリート発掘事業修了生の中で、全国的・国際的スポーツ大会で活躍し、その功績が顕著と認められる修了生に奨励賞を授与しています。令和5年度は、3名が受賞しました。

【写真左から】主な成績

堺 麻里杏(14期生) スキー(アルペン)競技
アルプチンプラFISチルドレンカップ(ITA)6位
全国中学校スキー大会 SL優勝、GS3位
JOCジュニアオリンピックカップ 全日本ジュニアスキー選手権
K2女子GS優勝、SL2位、PGS優勝

堀田 みず希(15期生) ボクシング・空手道競技
全日本UJフレッシュボクシング大会 中学女子57kg級 優勝(3年連続)
オープントーナメント グランドチャンピオン決定戦
全日本少年少女選手権 中学3年生の部 準優勝
全日本女子小・中学生相撲 中学軽量級の部 3位

長森 結愛(16期生) 陸上競技
2023年度全国中学校体育大会 1500m 6位
全国中学校駅伝大会 準優勝(1区:区間2位)

令和5年度奨励賞



年間2回の体力測定を実施しています。1年間の成長を確認しながら、効果的なトレーニングに繋がっています。

